



内閣府

平成 31 年 2 月 21 日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

「子供の居場所へのパソコン贈呈式」の開催について

内閣府においては、全国に比べて特に深刻な沖縄の子供の貧困に関する状況に緊急に対応するため、平成 28 年度より沖縄子供の貧困緊急対策事業を実施しています。

今般、三井住友ファイナンス&リース株式会社から、リース終了後の中古パソコンを沖縄の子供の居場所に寄贈したいとのご厚意をいただき、去る 1 月 25 日（金）に、同社の橘正喜代表取締役社長より宮腰光寛内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）に対し目録をいただきましたところ。

つきましては、子供の居場所へのパソコン贈呈式を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 日 時：平成 31 年 3 月 8 日（金） 10：30～
2. 開催場所：内閣府沖縄総合事務局 6 階 特別会議室
(那覇市おもろまち 2-1-1 那覇第二地方合同庁舎 2 号館)
3. 出席者：・三井住友ファイナンス&リース株式会社 様
・子供の居場所代表者（5 居場所程度）
・一般社団法人沖縄 STEM 教育センター 様
・内閣府沖縄総合事務局長 能登 靖
4. 取組概要：別紙参照

【本件お問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局

沖縄子供の貧困対策等プロジェクトチーム

太田、池村、田中、村山

電 話：098-866-0047

子供の居場所への中古パソコンの寄贈について

- 居場所の子供たちにITに触れる機会を提供するため、リース期間満了後の中古パソコン入手について、沖縄総合事務局より企業（三井住友ファイナンス&リース）に相談していたところ、事業の趣旨に賛同いただき**300台**のパソコンについて、寄贈の申し出

> 近年パソコンの性能が急速に向上し、数年前のパソコンであっても教育等には十分な性能
 > 一方、AI, IoT等により、IT人材のニーズは極めて大

- 希望する居場所へパソコンを配布し、子どもたちのリテラシーの向上を図るとともに、アカウント（ID、パスワード及び個別ファイルスペース）を付与し、ITの居場所を提供
- 活用方法等は、一般社団法人沖縄STEM教育センター、学生ボランティアから指南



- ① リース期間満了の中古PCをリース元へ返却
- ② 三井住友ファイナンス&リースが返却されたPCを、沖縄総合事務局を介して子どもの居場所に寄贈
- ③ 一般社団法人沖縄STEM教育センター、学生ボランティアが、寄贈されたPCの使い方指南等を行う